

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年10月20日(2016.10.20)

【公開番号】特開2016-137326(P2016-137326A)

【公開日】平成28年8月4日(2016.8.4)

【年通号数】公開・登録公報2016-046

【出願番号】特願2016-93844(P2016-93844)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 3 4

【手続補正書】

【提出日】平成28年9月6日(2016.9.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

演出において動作可能に設けられた可動役物と、

前記可動役物を駆動する駆動手段と、

前記駆動手段を制御して前記可動役物を動作させる駆動制御手段と、

前記可動役物が所定位置にあることを検出する検出手段と、を備え、

前記駆動制御手段は、

演出を行う際に、当該演出に関連して予め設定された駆動力で前記可動役物を動作させる  
ように前記駆動手段を制御し、

前記検出手段による前記所定位置の検出がなされない場合に行われる再試行動作において  
、当該演出での動作開始時の回転速度で当該再試行動作を開始し、当該回転速度を維持す  
ることで当該可動役物を動作させるように当該駆動手段を制御し、

前記再試行動作は、予め定められた所定タイミングで行う、ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

ここで、可動役物の動作が正常な状態でないことが判明した場合に正常な状態に戻そう  
とするときには、適正なトルクで駆動制御するのが望ましい。

本発明は、可動役物が正常な状態でないときに正常な状態に戻す制御を実行可能な遊技  
機を提供することを目的とする。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明が適用される遊技機は、演出において動作可能に設けられた可動役物 115b, 115cと、前記可動役物 115b, 115cを駆動する駆動手段 35, 36, 37, 21と、前記駆動手段 35, 36, 37, 21を制御して前記可動役物 115b, 115cを動作させる駆動制御手段 321と、前記可動役物 115b, 115cが所定位置（原点）にあることを検出する検出手段 93と、を備え、前記駆動制御手段 321は、演出を行う際に、当該演出に関連して予め設定された駆動力で前記可動役物 115b, 115cを動作させるように前記駆動手段 35, 36, 37, 21を制御し、前記検出手段 93による前記所定位置（原点）の検出がなされない場合に行われる再試行動作（リトライ）において、当該演出での動作開始時の回転速度で当該再試行動作（リトライ）を開始し、当該回転速度を維持することで当該可動役物 115b, 115cを動作させるように当該駆動手段 35, 36, 37, 21を制御し、前記再試行動作は、予め定められた所定タイミングで行う、ことを特徴とするものである。